


一般質問通告書

佐野市議会議長 様

平成 31年 2月 13日		受理者印
午前 午後		1時 00分 受理 
議会名	平成 31年 第 1回 佐野市議会定例会	
発言者	議席番号 9番 氏名 亀山春夫	
答弁を求める者 (選択してください)	<input type="checkbox"/> 市長 ・ <input type="checkbox"/> 副市長 ・ <input type="checkbox"/> 教育長 ・ <input type="checkbox"/> 担当部局長	
質問方法 (いずれかを選択してください)	<input type="checkbox"/> 一問一答 ・ <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	
大項目(質問項目) 中項目(質問細目)	小項目(具体的な質問内容)	
1. デマンド型交通について	<p>①デマンド型交通の導入を検討するためにはどのような事を運行目的とすべきか。</p> <p>②定期型交通とデマンド型交通のそれぞれのメリット、弱点はどのような事があるのか。</p> <p>③デマンド型交通を導入した場合には公共交通の空白地帯への自由経路型となり、僻地を含む地域活性化・福祉の向上が図られるものと考えられるがどのように考えるのか。</p> <p>④先進地のデマンド型交通の中には IT を活用した予約システムを導入している自治体もあります。佐野市ではどのような事を考えているのか。</p> <p>⑤運行方式はいくつかのパターンがありますが、どんなパターンを考えているのか。</p> <p>⑥交通弱者への対応として地域のそれぞれに合ったデマンド型交通の導入により、市民の生活向上、佐野市への移住・定住等への促進が図られると思うが、導入に向けた考えはどうか。</p> <p>⑦今後デマンド型交通の導入の実現に当たって民活型の乗り合いタクシー型が運営会社・佐野市・地域の協力により、効率的な交通システムとなると思うが、どうか。</p>	
2. 中山間地農業ルネッサンス事業について	<p>①現在の国や栃木県の中山間地特別支援策はどのような方向性なのか。</p> <p>②そうした中で佐野市としてはどのような事に重点を置いて取り組んでいるのか。</p>	

- ③佐野市の総土地面積 35,604ha、森林面積 21,828ha (約 61%)、農地 4,239ha (11.9%) となります。この様な中で具体的対象事業では平坦地・山間地にはどのようなものがあり、活動のリーダー育成や目指す目標の方向性などの指導体制はどのような様になっているのか。
- ④支援事業で比較的取り組みやすい事業はどのようなものがあるのか。
- ⑤少し工夫すれば課題の解決ができるものはどのようなものがあるのか、事例を伺いたい。
- ⑥対象地域を特定したものが、11 項目程度ありますが、佐野市の中間山間地で適応可能な要件はどのような事があるのか。
- ⑦一定条件を満たす事ができた場合、手続きはどのような流れとなるのか。
- ⑧小規模農家の結集・育成こそ地域農業の持続発展の可能性があり、いつまでも可能な限り、健康で生きがいを持って地域経済の発展に寄与して頂きたいと思いますが、どの様に関わって行くのか。